

2018 SUMMER!

OHTA 1 PRIDE

茨城県立太田第一高等学校野球部 6

○第100回全国高等学校野球選手権記念茨城大会

開会式 (7月7日)

第100回全国高等学校野球選手権記念茨城大会開会式が7月7日に行われました。
太田一高も大観衆の中、堂々と見事な行進を見せました。 **がんばれ太田一高!**



「100回目の夏」がついに始まりました!

最高の夏に向かって全力を尽くします!



始球式は、
常総学院 OB
(元ジャイアンツ)
仁志敏久氏に
よって行われ
ました。



茨城県立太田第一高等学校野球部 7

○7月9日(月) 日立市民球場 第一試合 1回戦

ついに2018夏の初戦、対高萩清松戦がやって来ました。朝、太田一高グラウンドで打撃練習を行い、いい仕上がりでバスに乗り込みました。バスの中では今年も部長の作るモチベーションビデオを観て、エンジン全開で日立市民球場に乗り込みました。

始めは霧が立ちこめていた日立市民球場でしたが、すぐに夏の太陽がキラキラと球場全体を燃え上がらせていました。応援団やプラスバンド、全校生徒もスタンドに集結。ベンチの中も**最高のムード**で試合がスタートしました。



しかし、試合が始まると初回に相手4番打者にタイムリーを打たれ1点先制され、三回に田口の二塁打、志智のライト前タイムリーで追いつくも、なかなか相手投手をとらえられず、逆に七回に2点を奪われ1-3の2点ビハインドとなってしまいました。



苦しい状況に追い込まれた七回裏、田口、小林(蒼)のヒットの後、主将金澤が意地のセンター前タイムリーを放ち2-3。さらに四番岡野の痛烈なレフト前2点タイムリーでついに逆転しました。その後川野邊も続き、相手の乱れも誘って一気に5点。6-3と突き放しました。

続く八回にも田口の今日3本目ヒットのあと、志智の左中間への3塁打で7点目。さらに小林(蒼)のスライズで8点目を奪い試合を決めました。佐藤、秋葉、根本の見事な投手リレーもあり、苦しみながらもまずは念願の初戦突破ができました。そして、**強力な全校生徒のパワー**と支援していただいている**たくさんの方々の声援**のおかげで、「**全力校歌**」を歌えました。次の2回戦、勝田工業戦も全力で戦います。ありがとうございました。



高萩清松	100 000 200	3
太田一高	001 000 52x	8



茨城県立太田第一高等学校野球部 8

○7月13日(金) 日立市民球場 第二試合 2回戦

心身共に万全の調整ができた7/13、2回戦の日が来ました。いつもの通りグラウンドでバッティング練習をし、バスの中ではモチベーションV第2弾を観て球場入りしました。

初戦を逆転勝利した勢いのまま対勝田工業戦がスタートしました。しかし、巧みな相手の左腕投手からなかなか得点ができません。ただ、先発の池崎も最高のピッチングを展開し、両校とも無得点のまま試合は進みます。



ピンチを全員で切り抜けながら、0-0のまま9回裏太田一高の攻撃が始まります。池崎負傷退場のあと五回途中からマウンドに立った先頭の秋葉が四球を選び、村田がきっちり送りバント。代打谷田部が四球で1アウト1，2塁と舞台は整いました。ここで打撃絶好調の1番志智が打席に入ります。盛り上がる全校応援の1塁側スタンド。その2球目、迷わず振り抜いた打球はグングン伸びてライトの頭上を破ります。2塁走者秋葉が大歓声の中生還し、**劇的サヨナラ勝ち**を収めました。先発池崎、リリーフ秋葉の両投手の**完璧な完封リレー**が、最後の志智の一打を呼んだといえる試合でした。チーム一丸となって最後の最後まで全力で戦い抜いた最高のゲームでした。**応援していただいたすべての方々に心から感謝いたします。ありがとうございました。**



勝田工	000 000 000	0
太田一	000 000 001	x 1

